

花爛漫

校訓
自律 英知 鍛錬

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和3年9月1日
編集代表
校長 永田 功臣



図書室掲示（9月）

成功の秘訣

「三つのK」

校長室より

夏休みも終わり、いよいよ前期後半が始まりました。転入生二人を加えて全校生徒一四一人になりました。感染症拡大により、まだまだ制限された学校生活になります。それぞれ夢や目標を掲げて達成するように頑張ってください。

そこで、全校集会ではオリンピック、パラリンピックでの選手の活躍の秘訣について話をしました。特に今回は、生徒と年齢が近い若い選手のメダル獲得が多く、その背景にあるものをぜひ参考にしてほしいと伝えました。メダルを期待された

選手が、実力を発揮できないまま終わっていく中で、若い選手が活躍したのは、失敗するリスクとかを考えすぎず、緊張の中でも楽しみながら思い切り競技できたからだと思います。もちろん、その前提にはこれまでのたゆまぬ努力があつてのことです。成功の秘訣を次の「三つのK」としてまとめてみました。

一つ目のKは、**基礎**・**基本**です。その人の素質が少しはあるかもしれませんが、いきなりメダルがとれるわけではありませぬ。それまでの基礎・基本の反復練習が本番での無意識のいいプ

レーにつながります。メダルを獲得するような選手は、この反復練習に他の人の何倍も時間をかけていると思います。二つ目のKは、**気の持ちよう**です。特に失敗を恐れないこと。「失敗したらどうしよう」という気持ちを持てなくて、逆に競技を楽しむというぐらいいの気構えが必要だと思ひました。特に学校

は、失敗しながら学ぶところが重要です。ですから、人の失敗を笑わない、けなさないという雰囲気を作り、自分を積極的に表現していきこうとつながりました。最後のKは、どの選手も言っていました、

「感謝の心を忘れない」ということです。自分は「いろいろな人から支えられている」という思いでいるとその人たちが背中を押してくれている気持ちになり、強くなれます。この三つのKは、当たり前前のことではありませんが、なかなかできないことでもあります。今年度大切にしている「命」「夢」「ふるさと」とも重なり、学習や部活動等にも応用できます。ぜひ参考にしてほしいと思ひます。



橋本大樹選手 鉄棒金メダルの演技

祝「銀賞」おめでとう！ 県吹奏楽コンクール

夏休み中の七月二十八日、熊本市の県立劇場にて第六十五回熊本県吹奏楽コンクールが行われました。本校吹奏楽部はBパートに出場し、「銀賞」を受賞することができました。三年生は、若本さん、和田さん、堀江さんの三名でした。若本さんの感想を掲載します。

吹奏楽コンクールに出場したことにより、私は大きく成長することができました。今までの自分は、練習を面倒くさいと感じた部分もありました。でも、これが最後のコンクールなんだということを実感すると、「もっと良い演奏をしたい」「自分の思う演奏をしたい」と思えるよ

うになり、一秒でも練習時間を無駄にしたいくないと、真剣に部活と向き合うことができました。焦ったりして後輩にきつい口調で怒ってしまったりしたこともありましたが、銀賞を取ることができました。みんなと一緒に頑張ることができて、本当に良かったです。吹奏楽部 若本京佳

お知らせ
本新聞に、毎月図書室前の掲示物を掲載しています。その製作者である本校図書室の林田法子先生は、出産のため9月17日（金）から産前休暇に入られます。産休の間は、廣瀬優香先生が来られます。

一年 四方田 悠人
ぼくは、前期前半に学んだことが二つあります。一つ目は、天草青年の家の野外活動教室で学んだ「協力することの大切さ」です。ペーロンやウオーケラリーで、みんなのことを考えて行動すると問題なく活動を終えることができたので、協力の大切さを実感しました。二つ目は「集中力の大切さ」です。中間テストの結果から、授業はしっかり聞くことが大切だと思ひました。また、集中力が必要なことを実感しました。

二年 中村 愛菜
私がこの夏休みに頑張ったことは学習です。夏休み中は夏期講習に行ったり、自分で計画を立てて勉強をしたらしました。前期後半に頑張りたいことは、学習と部活動です。前期前半、私は授業中あまり積極的に発言できていませんでした。でも、これからはそこを改善し、積極的に発言しようと思ひます。そして、授業の予習・復習や間違ったところのやり直しを徹底していきたいです。

三年 西田 葵
私が前期前半に頑張ったことは部活動です。ソフトテニス部で、一年のときから最後まであきらめないことを目標に頑張ってきました。最後の中学生連では、仲間と声を出し合い協力し、強豪相手にセット取る、強豪相手にセット取ることができました。強い相手にも強気で挑むことで、いい結果が得られるといういい経験ができました。前期後半に頑張りたいことは勉強です。夏休みの後半から、苦手な数学を勉強しました。次のテストで同じことを繰り返すのではなく、少しでも順位が上がるように毎日四時間勉強するようにしていきたいです。また、わからないところはそのままにせず、友達や先生に聞いていきたいです。これからは受験に向けて頑張ります。半年後、それぞれが後悔の無いよう、今できることややるべきことをして、過ごしていきたいと思ひます。

みすみのあいさつ 看板完成！



中学校下バス停横の看板をリニューアルしました。以前から校内に掲示していた「みすみのあいさつ・返事・礼」を地域にも発信していきたいと思ひます。令和二年度のPTA会費の繰越金から支出していただきました。ありがとうございます。三角中の子どもたちが、「みんなであいさつ・返事・礼ができていくか、あたたかく見守っていたら幸いです。」

学年代表意見発表 リモート全校集会より

一年 四方田 悠人
ぼくは、前期前半に学んだことが二つあります。一つ目は、天草青年の家の野外活動教室で学んだ「協力することの大切さ」です。ペーロンやウオーケラリーで、みんなのことを考えて行動すると問題なく活動を終えることができたので、協力の大切さを実感しました。二つ目は「集中力の大切さ」です。中間テストの結果から、授業はしっかり聞くことが大切だと思ひました。また、集中力が必要なことを実感しました。

二年 中村 愛菜
私がこの夏休みに頑張ったことは学習です。夏休み中は夏期講習に行ったり、自分で計画を立てて勉強をしたらしました。前期後半に頑張りたいことは、学習と部活動です。前期前半、私は授業中あまり積極的に発言できていませんでした。でも、これからはそこを改善し、積極的に発言しようと思ひます。そして、授業の予習・復習や間違ったところのやり直しを徹底していきたいです。

三年 西田 葵
私が前期前半に頑張ったことは部活動です。ソフトテニス部で、一年のときから最後まであきらめないことを目標に頑張ってきました。最後の中学生連では、仲間と声を出し合い協力し、強豪相手にセット取る、強豪相手にセット取ることができました。強い相手にも強気で挑むことで、いい結果が得られるといういい経験ができました。前期後半に頑張りたいことは勉強です。夏休みの後半から、苦手な数学を勉強しました。次のテストで同じことを繰り返すのではなく、少しでも順位が上がるように毎日四時間勉強するようにしていきたいです。また、わからないところはそのままにせず、友達や先生に聞いていきたいです。これからは受験に向けて頑張ります。半年後、それぞれが後悔の無いよう、今できることややるべきことをして、過ごしていきたいと思ひます。